

3年生 臨時休業中課題を行うにあたってのポイント

～これであなたも課題マスター！～

教科	課題のポイント
国語	① 国語通信 1・・・両面 1 枚。 5月7日提出 ＊まだ出せていない人は次の点検日に必ず提出しよう。 ② 漢字スキル・・・ 1～12 6月1日提出 ＊確認テストに 30 問出題予定です。(読み 15 問、書き 15 問) ＊書き順を意識してページの上段 2 マスに練習。下段は読み書きを覚えるように書き込もう。 ＊書いて覚える派の人→家庭学習帳に何度も練習するとよい！ 見て覚える派の人→暗記するために下段の部分を赤ペンで記入し、赤シートで隠すのも良いです。 ③ すらすら基本文法・・・P2～P70 まで取り組み、丸つけまで行う。わからないところは答えを見て、赤で記入。 6月1日提出 ＊早めに提出してくれた人も再度出してください。 評価・・・6月1日にP2～P70 まで取り組み、丸つけまできちんと行えていれば、『A』です。その際、わからなかったところも必ず赤で記入し、<u>空欄がないこと</u>。 ④ 国語の学習・・・P4～P13、P25～P31 まで取り組み、丸つけまで行う。わからないところは答えを見て、赤で記入。 6月1日提出 ＊記述ナビなどワークの手立てを参考に組み立てよう。 ⑤ 授業用プリント・・・教科書や国語の学習を参考に、予習の部分に取り組む。 6月1日提出 評価・・・作文の部分は、<u>8割を超え、適した内容で書かれていれば、『A』</u>です。目安は、太い枠までです。目安にしてください。(書くのが難しい人は、本文の気に入った部分を引用してみよう。)
社会	① 授業プリント ・単語を埋める空欄は、<u>プリント左上にある教科書のページ数を見て</u>、埋めていけば言葉が入るはず。プリントの途中にも見るべきページを載せてあります。 ・記述について、まずは該当ページの教科書をよく読み、プリントの空欄を埋めて、知識を整理すること。その上で、<u>条件【評価のポイント】にしたがって記述をしていきましょう</u>。教科書を中心に作成しましたが、<u>資料集もかなり参考になります</u>。それぞれの図やグラフの解説文も読んでみてください。記述は自分の考えを書く課題が多いです。完全なる正解はありません。まずは自分の意見を言葉や図で表し、書くことにチャレンジし、教科書本文に書いてある事実を基にして、書いていきましょう！ ② 日本国憲法条文穴埋め&暗記 ・公民の教科書 P216 からの憲法条文を見て、まずは()の中を書き込んでいきましょう。赤ペンで書いても構いません。ここまでできれば、まずは課題完了です。そのうえで、教科書プリントを使用して覚えていきましょう。ポイントは「<u>どこまでやるかを毎日決めること</u>」「<u>目で見て声に出して読むこと</u>」です。この条文を知っておくと公民分野で強くなります！ ③ 都道府県&県庁所在地 ・2年生でもやっているの、漢字で書くこと以外は復習です。ただやるだけ覚えられない人は、「<u>ロックンロール県庁所在地</u>」、そして新たにかっきー&アッシュポテトの「<u>ウクレレ県庁所在地</u>」というのもあるので、You Tube で検索してみてください！ ④ 『整理と対策』P200～の入試突破用語300 ・テキストを赤シートで隠して、やってください。ただ、課題①～③で手一杯になると思うので、休校明けに確認でも構いません。

数学	○臨時休校中の課題② ・プリント内の空欄に当てはまる言葉や計算を書き込む。<u>同じように考える</u>ということを意識する。 ・《さらに練習》の内容をノートやワークに取り組む。ノートにやった問題の丸付けは授業内で行います。《もっと練習》はさらにレベルアップしたい人が取り組む。 ・教科書等を見ながらで構わない。問題を解く上では、<u>ワークの解答</u>は解き方の参考になる。 ○計算のトレーニング（１～１８） ・できるだけ自分の力だけで取り組む。<u>間違えたりできなかった問題は、絶対にそのままにしない。</u> 「なぜ間違えたのか」「どこで間違えたのか」に気付くことが成長のチャンス。 ・小ファイルに保存する。また、提出はファイルごと提出する。 ※両方ともに丸付けできるものは全て行う。 ※ワークの内容は各自で進めても構わない。 ※休み明けテストの範囲は臨時休業中の全課題とする。 《提出について》 ・6月1日 冊子（臨時休校中の課題②）と小ファイルを提出する。（ノート内容は授業内で確認する） なお、5月7日に冊子（臨時休校中の課題①）やノートを提出できなかった場合には、課題点検日などを利用してなるべく早く提出すること。 《教科担当より》 5月7日に課題提出日を設けましたが、答えの丸写しなどの手抜きが見られました。この休校時期は自主学习で復習する時間が多く取れます。時間をかけて少しずつでも自分の力で解けるように努力しましょう。そして今年度は、例年よりも自分で自分を高める努力ができることが求められます。学校から出る課題はあくまで最低限の内容だと思ってください。それ以外にも、理解できていない部分を補うなどの努力をしないと、理想の進路実現はできません。残りの日数で取り返してください。
理科	・配布したプリント【計算に関すること】を参考に。[密度][質量パーセント濃度][圧力][化学変化と物質の質量][オームの法則][電力・熱量・電力量][湿度・露点]の問題を問題集等を使って解いてみる。 ・問題集を解く際は、簡単な問題からステップアップしていくと良い。なお、答え合わせをする際、間違えた所は消すことなくそのまま残しておき、配布したプリントや教科書で確認し、自分の弱点を把握すること。 ・暗記が必要な単元は、一覧表を作成するなど、一目見てわかるような工夫をすること。（単語だけを5回10回と書いていても頭には入りにくい）
英語	①過去分詞不規則変化・3年間の基本文一覧 練習→テスト→間違えたものの練習→再テスト。このサイクルで勉強してください。 一日で覚える個数を自分で設定して、少しずつ暗記していくようにしてください。 一日で覚えるには限界があります。毎日やるのが覚えるコツです！毎日触れるようにしてください。 ②3年間の総まとめ問題集 できなかった単元は1年生や2年生のワーク等を活用して振り返りを行って、間違えた問題をもう一度やることをおすすめします。ワークの解説のページも参考にしてください。間違えたものを間違えたままで放置しないことがポイントです！なぜ間違えたのか、何が違うのかが説明できるようにしてください。詳しいやり方は「74期英語休校中の課題」に掲載してあります。 ③3年生の文法の予習 プリントとワークの解説を見ながら文法のルールだけは最低限確認をしてください。 めきめき English を最大限に活用してできるだけ何度もやってください。そして、間違えた問題はなんで間違えたのか、何が違うのかを必ず確認して進むようにしてください。 ④授業用プリント おすすめのやり方 音読→暗唱→教科書の単語練習→プリントの単語の穴埋め→reading point→やってみよう→音読 このサイクルはおすすめです。音読はできるだけ多く行ってください。音読は文法や単語を覚えるのに最適です！さらに音読するスピードは自分の読むスピードと同じです。入試では長文は必須です。音読をして、自分自身の読むスピードを上げる努力をしていきましょう。 内容を理解してか読むとさらに英語力がアップします！頑張ってください。